米国留学への奨学金 東大友の会 FUTI

Friends of UTokyo, Inc.

東大OBが運営する、東大生→米大学、米大生→東大の相互留学を 奨学金で支援するNew YorkのNPOです。

「東大生にとってのFUTI]

「米国留学経験の無い一流人は今後はあり得ない」という位の使命感で、将来各方面で活躍するリーダになる方々に米国留学のご支援をしています。 東大本部・各部局と連携して、まず入門コースとしての「夏季プログラムへの留学」、次いで1学期以上の「中長期留学」をご支援します。東大の留学制度に該当しないケースも支援できます。

「選考]

応募締切は2019年2月28日です。目的意識(英語Essayから)、英語熟達度(TOEFLなどから)、学業成績、推薦状、リーダシップ実績(履歴書から)、を均等に評価して書類選考します。一部面接もあり得ます。

[詳細は]

①下記、② http://www.todaitomonokai.org/ または FUTI で検索

「FUTI奨学金]

東大OBと関係企業からの寄付で、米大学の「夏季プログラムへの留学」を対象としています。東大生の応募者から10名程度に留学に必要な費用(\$4,000以内)を支援します。学部生が大部分で一部修士課程の学生も含まれます。東大の夏季留学制度・支援制度との補完関係の相乗りも可能ですし、東大の制度とは別にご自分で開拓された留学も支援します。

[米国伊藤財団一FUTI奨学金]

「米国伊藤財団」は、(株)セプン&アイ・ホールディングスの伊藤雅俊名誉会長が理事長を務める財団です。その寄付でFUTIが運営している奨学金で、米大学・大学院への「1学期以上の中・長期の留学」を支援しています。

東大の在校生(学部、修士・博士課程)、卒業・修了見込者、既卒者(留学中を含む)の応募者からカテゴリー別に選考して10名程度を支援します。東大の学部留学制度との補完的相乗りも可能ですが、ご自分で開拓された留学の支援が過半数を占めます。部分支援(年間\$10,000-\$20,000)または全体支援(年間\$50,000以内)で2年間以内です。活発な課外活動の結果、学業・英語の時間制約があった方を歓迎する「IF育英奨学金」もあります。